

市内バス路線

飯能市内には次のバスが運行しています。(他の市と比べ、路線は充実しています。)

○国際興業バス…湯の沢、名郷、名栗車庫、上赤沢、中藤・中沢、間野黒指、飯能日高団地、市営住宅・新光、埼玉医大、こまニュータウン 各方面。

- ・飯能駅～岩根橋間は、全て170円(大人)です。また、この区間は、名栗・原市場方面からのバスのほか、間野黒指、飯能日高団地のバスも運行するので、この間のバスは5分～10分程度の間隔で運行する時間帯もあります。(鉄道以上に運行している時間があります。)
- ・飯能駅～市営住宅間は、全て170円(大人)です。市役所までは「市役所前」バス停があります。

※国際興業バスは、すべて飯能駅北口のバス停を利用します。



○西武バス…美杉台、川寺・阿須を經由して東青梅駅(河辺駅)、岩沢を經由して狭山市駅 各方面。

- ・飯能駅～美杉台ニュータウンまで、全て170円(大人)です。
- ・青梅方面のバスは川寺、阿須、岩淵方面を運行します。
- ・狭山市駅方面は、東飯能駅、佐瀬病院、笠縫、岩沢を運行します。

※狭山市駅方面は飯能駅北口、美杉台、青梅方面は飯能駅南口のバス停を利用します。

○イーグルバス…中山、宮沢などを經由し、高萩駅・日高団地方面。

- ・靖和病院や宮沢湖方面を運行し、市内の運賃は170円(大人)です。
- ・パスモ、スイカは利用できませんのでご注意ください。

※イーグルバスは、すべて飯能駅北口のバス停を利用します。

路線バスの現状

全国の路線バスの利用者は、1970年代は約100億人でしたが、現在は、40億人程度と約60%減少しております。主な理由としては、マイカーの普及が挙げられます。1970年代は一家に1台のマイカーが、現在は1人1台の時代となりました。(1人で複数台所有されている方もいるかと思えます。)

マイカーの普及やマイカー依存は、バスだけでなく鉄道も含めた公共交通への影響が大きくなっており、バス路線においては年間2,000kmが毎年廃止されているとのことです。

また、民間のバス事業者の約70%が赤字経営、公営事業者については約90%が赤字経営となっており、自治体からの補助金等により何とか運行しているという路線バスの現状があります。

本市を運行している路線についても、一部路線を除いて、利用者は減少し、収支も芳しくない状況にあります。

公共交通は移動手段としての役割だけでなく、まちの活性化に大変重要な役割を担っています。積極的に利用していただきますようお願いします。